

令和6年度 指定管理者点検結果

施 設 名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所 在 地	玉野市宇野1丁目38番1号
指 定 管 理 者	名 称 株式会社図書館流通センター 代表者 代表取締役 谷一 文子 住 所 東京都文京区大塚3丁目1番1号
指 定 期 間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日(5年間)
担 当 部 課	教育委員会社会教育課 電 話 (0863)32-5577 E-mail syakaikyouiku@city.tamano.lg.jp

評 価 内 容 の 総 括	総 合 評 価
資料提供をはじめとするこれまでの市立図書館でのサービス及び講座開催・施設利用に関する中央公民館サービスに加えて、「読書活動推進事業の実施と充実」「生涯学習・芸術振興活動支援の充実」を重点努力目標とした。 児童や施設の未利用者層をターゲットとした新規事業にも取り組み、社会教育環境の充実を図った。 ・ 図書館・公民館事業では、新規の定期講座開講や従来よりも幅広いターゲットへ訴求する取り組みを行った。幅広い工夫が見られる企画内容でクオリティの維持・向上・新企画の立案・実施、効率的な運営等、他館での事業状況等を勘案しながら民間事業者の利点を生かした管理運営体制がとれた。 ・ 施設の運用面では、モニタリング(事業報告、連絡調整会議、実地調査等)を通じて、基本協定や業務仕様書に従い、適正な施設管理が行われたことを確認した。 職員は、市民からの各種問合せ、来館者対応、情報提供、利用相談等に丁寧に応じ、広く「施設の有効な利用法」を知らせている。 ・ 玉野商工高等学校との連携や「夢のいきもの大募集！！」等、本市や他団体と協力した連携事業を展開し、お互いの情報発信や活動の活性化を図った。 令和7年度は、積み上げてきた事業を基に、運営基本方針の一つである「誰もが訪れたい施設」として未利用者層へのアプローチやより充実度の高い事業が展開されていくことを期待する。	A

■「総合評価」の評価基準

- S（優 良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A（良 好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業 務 の 実 施 状 況	評 価 結 果
【適切な施設管理の履行】 利用者環境の維持及びサービス向上に向けて、教育委員会との情報共有を徹底し、毎月の連絡調整会議やモニタリングに加え、担当者レベルでの協議の場を設けた。施設内の清掃や機器管理は、管理及び運用等において適切であることを随時確認している。 広報活動の強化に資するデジタルサイネージや利用者の利便性向上のための図書貸出機等の機器は安定的かつ効果的に運用されている。 機器の更新及び適正な保守管理により良好な稼働状態を維持している。 職員の勤務実績や配置状況は、仕様書等に相異なく適切であった。職員の司書有資格者の割合は、全職員22人中13人の59.9%、図書館部門では、75.0%であった。職員は、公共性に対する意識が高く、全職員が利用者に対し「公平・公正」な業務を実施している。 【法令等の遵守】 運営・労務・個人情報保護等に関する関連法令を遵守徹底しており、適切である。 「著作権法」については、専門的で詳細な知識を持ち、正しく運用している。 また人権問題や障害者差別解消法等に係る正しい理解のもと、合理的配慮を行い適切な運営をしている。 【安全性の確保】 施設内での備品の安全点検、盗撮、盗難等の予防、不審者・不審物への気配りは、職員が定期的に巡回し、重点的に確認している。急病人対策、地震や火災の災害等は、非常時の対応方法等が共有され、伝達訓練や年数回の実地訓練等により実際に近い内容で対応練習を重ねている。体調不良者が館内で発生した際は、商業施設内の防災センターや消防との連携により適切に救急要請を行い、利用者の安全確保を全うした。 いずれも類似他施設の事故例等を参考にしながら、防災センターと連携を密に、事例・原因・防止策を共有して事故防止に繋げている。 【財産の適切な管理】 施設の維持・管理及び備品の管理については、職員が定期的かつ複数人による点検を実施している。注意を要する点、危険と思われる箇所や改善すべき点について日常から留意し、必要に応じて自主的な対応を行ったほか、教育委員会への連絡及び報告も適切であった。点検巡回する際のチェック項目が設けられており、確実に実行できている。 日常点検・保守点検による安全面の確保と合わせ、ヒューマンエラーによる事故等を未然に防ぐため、危険箇所や器具の不具合、異常等の情報を職員間で共有し、事故防止に努めている。 機器の保守点検等は、関係法令に従い外部事業者へ委託して管理を行っており適切である。	A

【利用状況】 入館者数 357,493 人(目標値の達成率 89.3%)、利用者数 114,063 人(同 95.0%)、貸出冊数 332,692 点(冊)(同 83.1%)、実利用者数 6,273 人(同 78.4%)であった。令和5年度と比較し、入館者数・貸出冊数ともに若干の減少となった。これは多くの県内公共図書館に共通する事象であるため、今後の推移を注視する必要がある。 【コスト削減への方策】 光熱水費について、室温は商業施設内との調整を重視し体感による温度調整を行った。前年等同月との比較を行い、異常がないことを確認、空調機稼働については消費電力の増加が最少となるように調整しながら快適な空間の提供に努めた。 デジタルサイネージやICゲート等の高額な機器については一部再リース対応とし経費節減を図った。本社の全体的な取り組みとして研修等のオンライン・リモート化を行っており、職員のスキルアップと交通費の大幅な削減の両立を図った。 本施設だけでなく、本社によるバックアップ体制により、全国の図書館が行っている事業等の取り組みについて情報共有できており、クオリティの維持・向上、新企画の立案・実施に努めている。 人件費は、採用活動を行い前年度より1名多い21～22名で推移した。職員間の情報の共有は、最も大切な要素であることを重視しながら全職員が主業務を持つ他に幅広い業務範囲を担当し、適正な人員で最大のパフォーマンスを発揮するよう効率的な人員配置ができた。	
② サービス向上への取り組み	評価結果
・ 図書館事業においては、ビジネス書の要約サービス「flier」や「読書おもいで帳」の利用が好評であり、利用者の読書意欲や利便性の向上のみならず図書館の付加価値を高めることにつながった。 - 例年実施の蔵書点検においては、スタッフの創意工夫により点検実施の場所・日時の詳細な記録を行うことによる不明図書の確認方法を試行し、多くの不明図書の所在確認できたことにより資料の適正な管理に努めた。 - 特集展示では、企画内容と連動した展示を実施する等、利用者の興味を引きつける展示工夫を凝らした。 - 子ども向けには、クイズラリーや夏休みの学習支援イベント、ミュージアム連携事業のプロモーション企画「夢のいきもの展」を行った他、初の試みである「おやこのための図書館コンサート」を行い、こどもの創造力醸成や玉野市のアピールに貢献した。 - 関係各所との連携及びアウトリーチ活動として、移動図書館車「めばる号」を活用し各種イベントへの参加等を積極的に行った。 - 令和6年度は市内学校との連携・協力事業を多く実施し、玉野商工高等学校の教員・生徒が講師となって子どもと一緒にミニ四駆の作成・走行をする特別講座を行い、小学校への多くの出前講座の実施や中学生によるお薦め本の展示も行い好評であった。 ・ 公民館事業においては、新たな定期講座として「日本画講座」「漢字書道講座」を開講し定期講座の充実を図った。“公民館の活性化”を企図して「子ども硬筆講座」「子ども向けハーバリウム講座」「親子で考える良い眠り」等例年以上に子ども向けの特別講座を開講した。	S

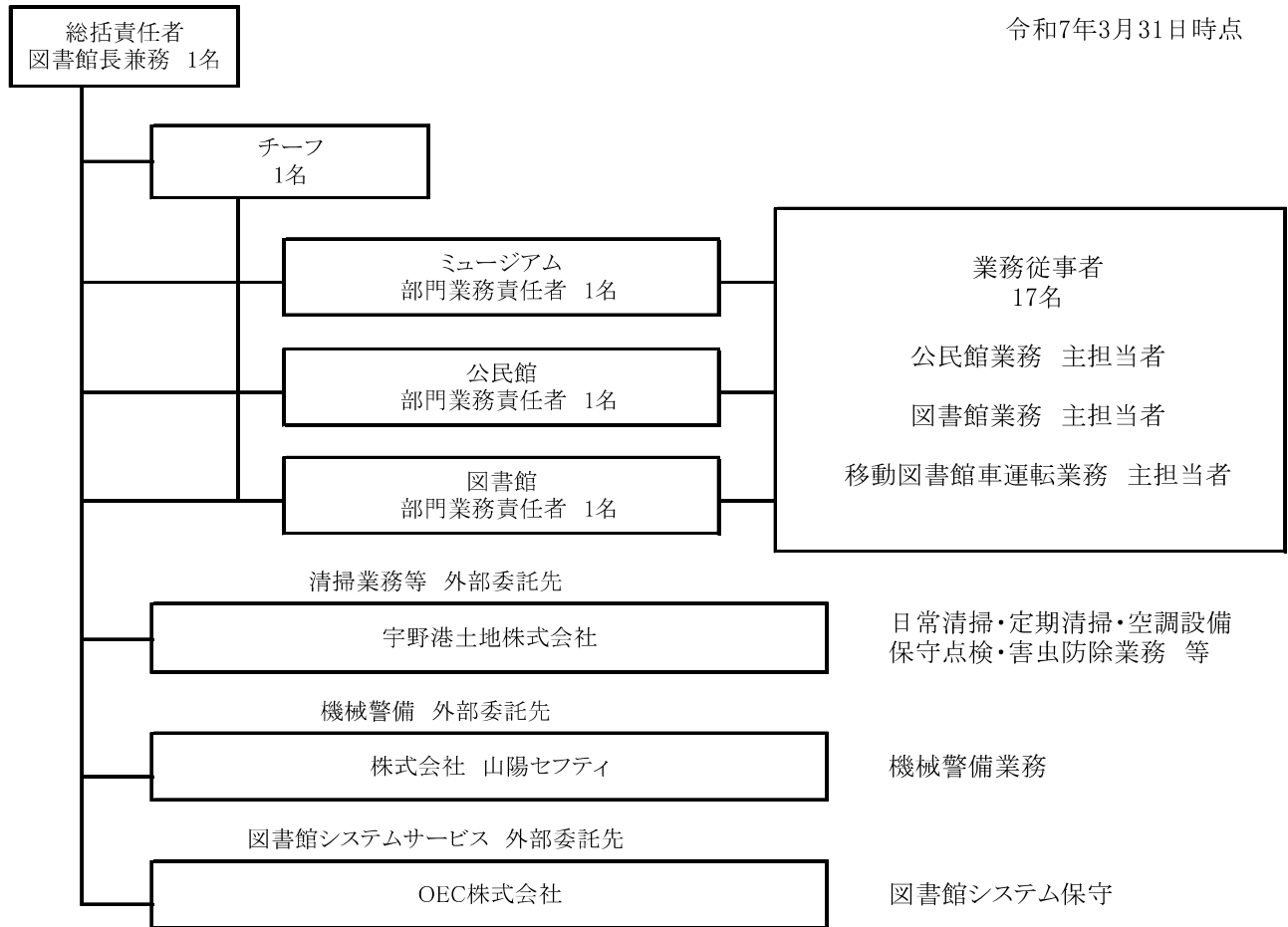
貸館事務では、施設利用について各利用者のニーズや要望を把握し、利便性を高めるよう丁寧な助言・アドバイスを行った。 ・ ミュージアム事業においては、市内アート施設「駅東倉庫」で活動している映像作家の個展「ショッピングモールは夢を見る」開催と連動し、特別企画として閉館後のショッピングモール内を散策するイベントを開催した。消灯されたショッピングモールの非日常感が参加者に大変好評だった。 また、競輪事業課の全面協力のもと「玉野けいりんの歩み展」を＜懐古編＞＜現代編＞の２期に渡って開催し、玉野競輪の歴史・貴重なユニフォームやグッズの展示は本市の競輪事業にとっても貴重な機会であったと思われる。 ・ 運用面では、各種問合せ・来館者対応・情報提供・利用相談等に応じ、きめ細やかな説明を継続して行った。利用者アンケート、館内設備のご意見箱、窓口に寄せられた利用者からの意見や要望等に対しては、職員全員が利用者一人ひとりに真摯に向き合い更なる利用者の満足度の向上に繋がるよう努めている。 職員研修は、研修に積極的に参加させることで、図書館や公民館に関わる職として専門的かつ先進的なプロ意識を持たせた。業務と平行して「社会教育士」の資格を取得した職員もあり、高い専門性が今後の事業に生かされることが期待される。 利用者アンケートによる総合満足度について、「大変満足」「満足」との回答が 93.7%を占めており、引き続き全般的に質の高いサービスが提供できている。利用者との日常のコミュニケーションを重視し、また幅広く専門的知識の習得に取り組み、レファレンス能力等の向上に努めた成果が現れている。 施設内では、安心して利用できる環境を提供するために、近隣施設、商業施設全体の質問等に関しても案内ができるよう研修等を通じて職員のスキルを高めた。 ・ 情報発信の面では、SNSの運用や写真を有効活用した公民館講座紹介リーフレットの作成、施設案内を改訂発行する等、市民が最新の情報や施設の魅力を知ることができるようタイムリーな情報発信に努めた。 また、観光協会やショッピングモール等団体とともに、イベントなどで相互にアピールできるよう協力した。 「玉野市デジタルアーカイブ事業」に掲載している本市の古地図や写真は、学校関係者だけでなく、多くの一般市民等に閲覧されており好評である。 地元媒体社との協力関係は、引き続き良好であり、積極的に取材を受けている。ギャラリー展示だけでなく館内特別展示や講座情報等についても記事に取り上げられており、一層の施設等の周知に期待する。	
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
帳簿の整理、その他支払等の経理に関する事項はモニタリング実施結果から事業目的に適合しない支出等はなく、会計処理はいずれも適正である。経営状況は、指定管理者（株）図書館流通センターにおいて、図書館サポート事業を含めた年次決算公告等により健全である。 雇用関係は、関係省庁への届出、雇用条件の遵守ともに適正である。	A

- S（優 良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良 好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 業務の実施状況に関する事項

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図（外部委託先を含む）



(2) 人員配置状況

令和6年3月31日時点

職種		配置数	業務内容
総括責任者		1名 (うち司書有資格者 1名)	施設管理 業務・事業全般 運営管理 予算執行管理
副 責 任 者	チーフ		総括責任者補佐、代理 業務・事業全般運営 スタッフ勤怠管理
	業 務 責 任 者	ミュージアム 部門業務責任者	総括責任者補佐、代理 図書館・公民館・ミュージアム 各部門業務の企画立案 および運営
		公民館 部門業務責任者	
		図書館 部門業務責任者 (うち司書有資格者 1名)	
業 務 従 事 者	公民館業務 主担当者		公民館・図書館・ミュージアム サービス事業全般 各種事業の企画立案・実施
	図書館業務 主担当者		
	移動図書館車運転業務 主担当者		

全職員数	22 名	司書率	59.09%
うち司書有資格者	13 名	図書館部門司書率	75.00%
うち市内雇用	13 名	市民雇用率	59.09%

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

・建物・設備の保守管理業務

基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を適切に実施した。昨年度精査した委託契約に基づき、清掃業務・空調保守業務・自動ドア点検業務等を実施しているほか、図書館システムについても機器更新と保守対応を適切におこなっている。また、必要に応じて施設・備品の修繕対応を実施した。

併せて利用者・団体等からの要望に基づき、他団体からの寄贈も含め、消耗品や少額備品の導入・設置を推進した。

(1)施設修繕等:LED照明機器修繕、ドアノブ・姿見等建具修繕、ピアノ調律等

(2)施設管理業務:空調保守点検、自動ドア定期点検等

(3)向上への取り組み:館内各設備のリース更新・入れ換え、再リースにつき費用効果を含めて適切に判断して実施した。

・清掃業務

市内事業者へ外部委託し、下記業務を実施の他、質の向上につき随時協議をおこない改善を実施した。

日常清掃【毎開館日】、定期清掃【年2回】、事務所・通路剥離洗浄ワックス【年1回】、害虫防除【通年】、グリーストラップ清掃、バリューマット交換

・警備業務

機械警備を外部事業者へ委託して通年実施。また、商業施設全体につき、管理業者と綿密な連携を図り、搬入・搬出・夜間施錠等につき協働をおこなっている。引き続き3階および屋上駐車場についても、商業施設管理業者との協議に基づき、開館時間中の使用を可能としている。

・防火、防災管理業務

(1)消防計画に基づき、消防訓練および合同避難訓練へ参加(年2回)、消防設備点検(委託)実施

(2)随時開催の商業施設合同防災協議会および連絡協議会参加(総括責任者または副責任者)

(3)防火管理者の選任(総括責任者)、衛生推進者の配置(総括責任者)

(4)防火設備の法定点検

・その他危機管理対応等

(1)台風接近による臨時休館および商業施設での事件発生に伴う開館時間短縮につき、協議の上適切に実施した。

(2)市ネットワーク機器交換にともない、協議の上開館時間の短縮を実施した。

・開館時間の短縮および臨時休館

7/20(土) 15:00開館(6時間短縮):ネットワーク工事

8/30(金) 17:00閉館(4時間短縮):台風接近

8/31(土) 終日臨時休館:台風接近

1/28(火) 20:00閉館(1時間短縮):商業施設事件対応

II 施設の利用状況に関する事項

1 施設・設備の利用状況

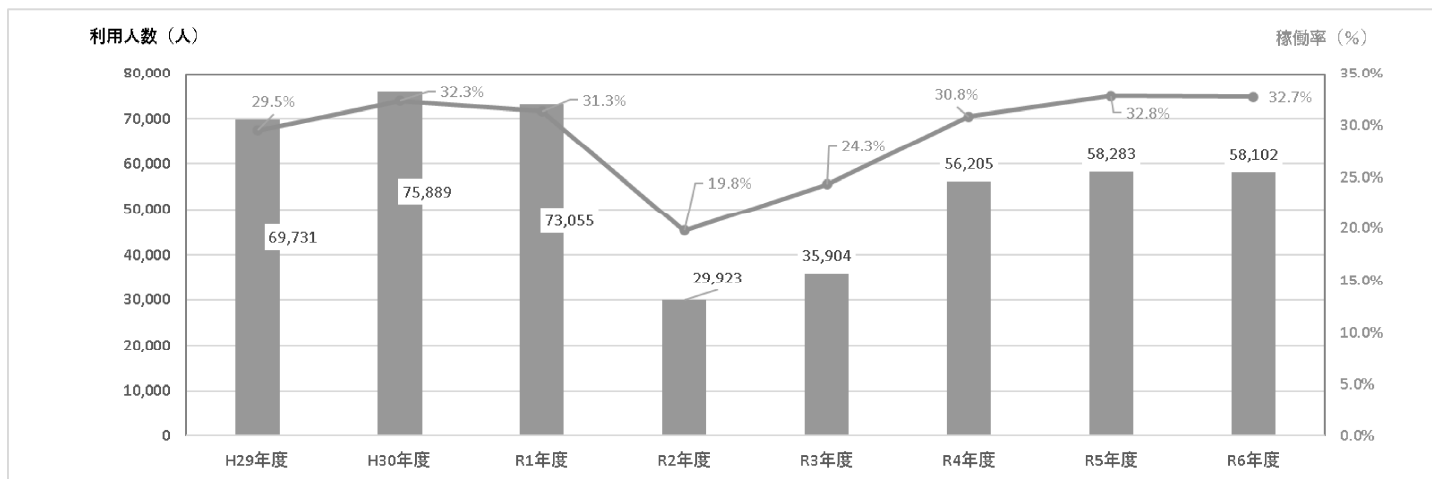
図書館・中央公民館			
	目標(評価指標)値	R6年度	R5年度
入館者数	400,000 (人/年)	357,493	358,912

図書館 本館			
	目標(評価指標)値	R6年度	R5年度
利用者数(貸出機通過数)	120,000 (人/年)	114,063	114,474
貸出点数	400,000 (点/年)	332,692	343,652
市民1人あたりの貸出点数	7.2 (点/年)	6.1	6.2
実利用者数	8,000 (人/年)	6,273	6,400
【参考】新規登録者数	—	835	859
【参考】資料受入点数	—	6,667	6,822

中央公民館							
施設名	利用人数（人）						
	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度	H30年度
多目的室(大)	13,683	13,777	9,527	4,890	5,214	14,947	13,357
多目的室(小)	3,632	3,710	3,944	2,206	3,074	4,559	4,887
第1研修室	5,177	4,800	4,839	3,425	3,540	5,240	5,519
第2研修室	1,798	1,935	1,649	1,148	923	1,277	1,292
第3研修室	2,398	3,400	2,842	1,448	1,578	2,519	3,472
第4研修室	1,573	1,553	1,272	950	1,053	2,172	1,981
和室	5,052	4,528	3,490	1,905	2,493	6,329	5,680
料理実習室	1,503	1,329	929	396	369	1,396	1,668
実習室	3,772	3,820	4,246	3,339	3,605	4,345	4,501
ギャラリー	19,514	19,431	23,467	16,197	8,074	30,271	33,532
計	58,102	58,283	56,205	35,904	29,923	73,055	75,889
施設名	利用時間（時間）						
	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度	H30年度
多目的室(大)	1,602.5	1,586.0	1,246.0	667.5	730.5	1,411.5	1,402.5
多目的室(小)	1,105.5	1,185.0	1,275.5	678.0	837.5	1,287.0	1,340.5
第1研修室	1,187.0	1,215.5	1,121.5	735.5	728.0	977.5	1,048.5
第2研修室	894.5	913.0	786.0	628.0	609.0	734.0	762.0
第3研修室	965.5	1,065.0	882.5	525.0	596.5	992.5	996.0
第4研修室	1,060.0	972.5	832.0	579.5	522.0	1,024.5	1,055.5
和室	921.5	970.5	866.5	430.5	536.0	936.5	916.0
料理実習室	717.0	628.0	430.0	241.5	127.0	424.5	520.5
実習室	1,246.0	1,296.0	1,319.0	964.0	999.5	1,108.0	1,165.5
ギャラリー	2,144.0	2,169.0	2,489.5	1,551.0	973.5	2,533.5	2,583.0
計	11,843.5	12,000.5	11,248.5	7,000.5	6,659.5	11,429.5	11,790.0
施設名	稼働率						
	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度	H30年度
多目的室(大)	44.2%	43.3%	34.2%	23.2%	21.7%	38.7%	38.4%
多目的室(小)	30.5%	32.4%	35.0%	23.5%	24.9%	35.3%	36.7%
第1研修室	32.8%	33.2%	30.7%	25.5%	21.7%	26.8%	28.7%
第2研修室	24.7%	24.9%	21.5%	21.8%	18.1%	20.1%	20.9%
第3研修室	26.6%	29.1%	24.2%	18.2%	17.8%	27.2%	27.3%
第4研修室	29.2%	26.6%	22.8%	20.1%	15.5%	28.1%	28.9%
和室	25.4%	26.5%	23.8%	14.9%	16.0%	25.7%	25.1%
料理実習室	19.8%	17.2%	11.8%	8.4%	3.8%	11.6%	14.3%
実習室	34.4%	35.4%	36.2%	33.5%	29.7%	30.4%	31.9%
ギャラリー	59.2%	59.3%	68.2%	53.9%	29.0%	69.4%	70.8%
計	32.7%	32.8%	30.8%	24.3%	19.8%	31.3%	32.3%

※利用申請の無い
時間帯(原則)

第1～4研修室:閲覧席として開放
多目的室(大):インタラクティブプロジェクションを稼働し開放



(1) 利用登録者数

	児 童	学 生	一 般	計
本 館	969	1,329	30,712	33,010
市民センター	431	0	985	1,416
計	1,400	1,329	31,697	34,426

※平成28年度は休館のため
4月1日から12月18日まで

令和6年度	令和5年度	令和4年度				
34,426	33,638	32,779				
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
32,190	30,669	29,989	29,519	28,559	27,509	26,851
比 較						
788 (2.3%増)						

(2) 利用者数

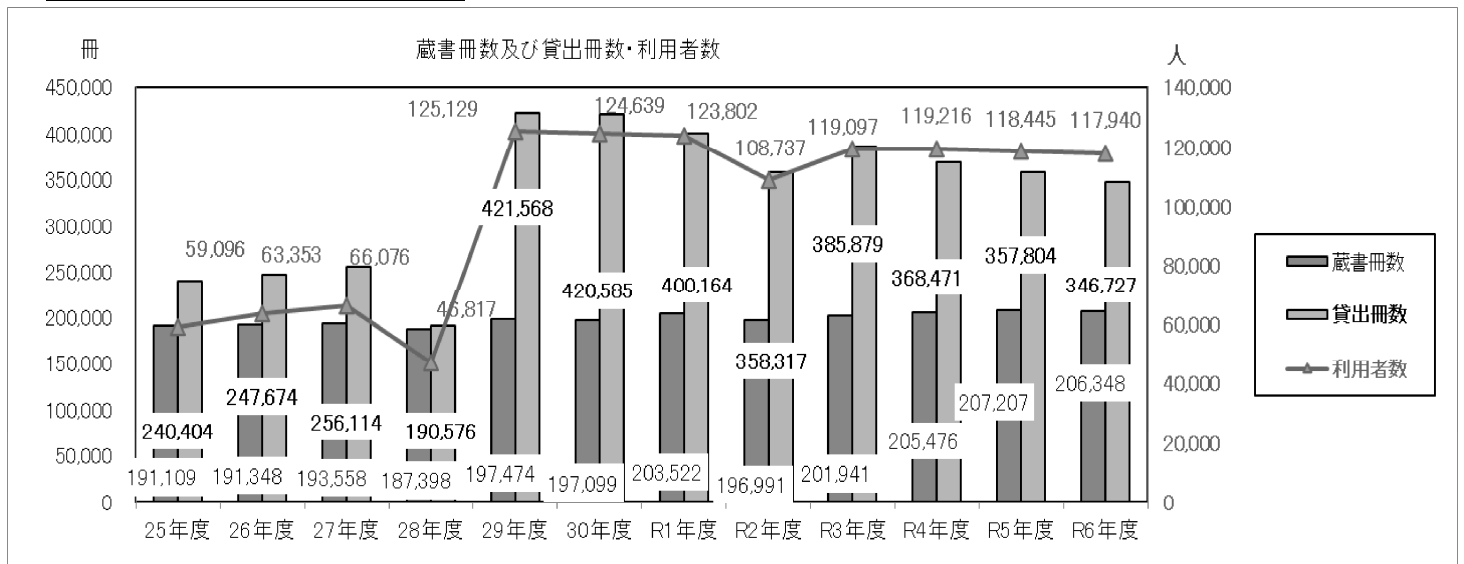
	児 童	学 生	一 般	計
本 館	10,277	2,267	101,519	114,063
市民センター	579	0	2,842	3,421
移動図書館	41	0	415	456
計	10,897	2,267	104,776	117,940

令和6年度	令和5年度	令和4年度				
117,940	118,445	119,216				
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
119,097	108,737	123,802	124,639	125,129	46,817	66,076
比 較						
△ 505 (0.4%減)						

(3) 貸出冊数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑 誌	朗読テープ・CD	計
本 館	195,340	116,976	4,459	15,917	0	332,692
市民センター	8,296	2,539	0	0	0	10,835
移動図書館	2,435	704	0	61	0	3,200
計	206,071	120,219	4,459	15,978	0	346,727

令和6年度	令和5年度	令和4年度				
346,727	357,804	368,471				
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
385,879	358,317	400,164	420,585	421,568	190,576	256,114
比 較						
△ 11,077 (3.1%減)						



(参考) 蔵書数等

図書資料	199,060	・うち移動図書館 1,716点 ・うち市民センター 21,075点			購入点数	資料購入費(円)
朗読テープ等	659		図書資料	本館	5,569	10,041,381
AV資料	1,111			館外	791	1,180,138
雑誌	5,518		AV資料	DVD	48	528,148
計	206,348		計		6,408	11,749,667

(参考) 予約冊数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑誌	朗読テープ・CD	計
全館	23,178	5,157	77	1,795	3	30,210

令和6年度	令和5年度	令和4年度				
30,210	32,081	31,694				
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
31,318	27,296	30,612	32,372	30,447	16,642	22,890
比較						
△ 1,871 (5.8%減)						

(参考) 相互貸借

借 受		貸 出	
岡山県立図書館	541	岡山県立図書館	20
その他公共図書館等	648	その他公共図書館等	453
計	1,189	計	473

	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
借 受	1,189	1,167	1,067	1,168	905	1,545
貸 出	473	556	574	497	446	435
	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度		
借 受	1,874	2,251	2,416	3,311		
貸 出	408	325	311	416		
比 較						
借 受	22 (1.9%増)					
貸 出	△ 83 (14.9%減)					

Ⅲ 自主企画事業の実施に関する事項

1 主な実施事業内容

(1) 新規サービス・事業の実施

事業名	実施内容	実施状況等
1 玉野市立 玉野商工高等学校連携 特別講座 『ミニ四駆作成教室』	6月の図書館協議会での内容を受け、玉野商工高等学校からイベント実施の打診をいただいたもので、早速に連携講座として実現することができた。 ドライバーやニッパーを使い親子で一からミニ四駆を作成するイベントで、機械科の先生と生徒さんにアドバイスをもらいながら、多くの参加者に楽しんでもらえた。また商業施設とも連携を図り、完成したミニ四駆を図書館前のイベントスペースに設置したコースで走らせた。大きいコースで自分の作成したミニ四駆が走るのを見て皆さん非常に喜んでおられ、中には自宅でコースを設置したいというお子さんもいらっしやった。 玉野商工高等学校についての紹介もあり、市立高校の広報や周知にも役立てることができ、今後も引き続き連携を図っていく。 講師：玉野市立玉野商工高等学校 機械科長 榊渉氏	7月27日 参加者 子ども：10名 保護者：8名
2 『おやこのための 図書館コンサート』	初の試みとして、市内在住のお子様と保護者の方を対象とした図書館コンサートを開催。 当館で何度か公演をお願いし毎回大変好評をいただいているピアニスト「なんば まさる」さんと、その配偶者でフルート奏者の「渋谷美香」さんをお迎えし、初となる『おやこのための図書館コンサート』を開催した。市内在住の0歳～小学生のお子様と保護者の方を対象とし、アニメや映画音楽を交えた演奏で楽しんでもらえた。 電話での申し込みは不可、直接総合カウンターでの受付のみとし、保護者の方お一人につきお子様3名まで（その逆は無制限）とするなど工夫をこらした。大変多くの方の申込みがあり、なんばさん、渋谷さん共に大変優しくまた分かりやすく解説くださり、非常に良いイベントとなった。 対象：玉野市・直島町在住の0歳～小学生のお子様と保護者の方 出演：なんばまさる氏 渋谷美香氏	1月5日 参加者：67名 うち子ども 36名
3 『みんなでつくろう かんたん料理 ～ひとりぶんから 始めよう～』	公民館事業の新しい取り組みとして、料理実習室にて『みんなでつくろうかんたん料理』を開催。 定期講座や特別講座はじめ公民館イベントでは、図書館と同様どうしても高齢の方や児童の参加が主となっている。公民館は本来、地域の方すべての交流の場所となるべきで、そのためには未利用者層へのアピールが必要とのスタッフ立案による企画である。 今回のメインターゲットは普段仕事をされていたり、家事などで忙しい社会人や若い世代の方で、スタッフが玉野市立図書館に所蔵している本の中から材料が少なくて手間のかからないレシピを提案し、地区自治会の方々にも協力いただき実際にみんなで作って食べてみるという内容で、大変有意義で楽しいイベントとなった。今後もこうしたスタッフの新しい事業提案を積極的に推進していく予定。 場所：料理実習室 時間：11時～ 定員：10人程度 要申込・先着順 対象：一人で料理のできる方 参加費：材料費500円	11月4日 参加者：13名

(2) 図書館事業

【1】 一般事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 利用者環境の維持・向上	各種 I C 機器をはじめとする下記導入機器・設備の利用促進と、更なる活用を中心に、より使いやすく、親しみやすい利用者環境の実現を図った。 ・読書おもいで帳 ・自動貸出機 ・自動返却機 ・予約棚システム ・館内 O P A C ・横断検索端末 ・全館内無料 w i - f i ・図書除菌機 ・せせらぎ室内ビオトープ ・デジタルサイネージ 今年度の蔵書点検においても実施方法の工夫により、所在違いで不明となっていた資料を多く発見できた。 また引き続き永年保存の山陽新聞の保管方法を見直し、アクセス・破損対策等で改善を実施している。	通年実施
2 提供資料の充実	これまでの資料収集・購入に加え、より利用者のニーズに合わせた提供資料の充実を図った。 ・リクエスト資料の積極的購入 ・相互貸借、自治体連携の積極的活用 ・県立図書館インターネット予約タイトル分析による資料拡充整備 ・雑誌タイトルの見直し、入替え ・雑誌スポンサー制度の継続と拡充 ・地域情報誌、フリーペーパー等の収集と提供	通年実施
3 開架特別コーナーの設置 テーマ展示／特集展示の実施	館内各所に特設コーナーを設置し、より利用しやすく快適な利用環境を整備。テーマ展示（毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出をおこなった。『たまののくらし〜玉野を知ろう〜』コーナーやセカンドライフ、映像化原作など人気の高い展示コーナーの常設も継続実施。 予約棚付近では随時特設コーナーを設置し、「ヨシタケシンスケ&でーれーBOOKS」、図書館・小学校連携展示【宇野小学校】、絵本作家・五味太郎デビュー50周年特別パネル展示、文豪生誕記念特別展示、松谷みよ子さん没後10周年特集、グローバルマナーウィーク等を実施し好評いただいた。	通年実施 企画コーナー 常設展示 ミニ展示 他
4 ボードゲーム体験会	昨年度新規事業として開始したボードゲーム体験会につき、これまで2回【カタン】体験会を実施したが、目的である“図書館を集いの場に”を踏まえ、年間を通じてボードゲームやカードゲームを楽しむ機会の提供を目的に随時開催した。 ボードゲーム『カタン』をはじめ、短時間で遊べるカードゲーム、『UNO宇野体験会』等のバリエーションを用意し、毎回幅広い年齢層の方の参加で好評いただいております、次回開催要望も多く今後も継続していきたいと考える。	5月5日 参加者：13名 8月10日 参加者：4名 11月10日 参加者：17名 3月20日 参加者：11名

事業名	実施内容	実施状況等
5 玉野 d e シネマ	「映画館の無い玉野市で無料の上映会を実施してほしい」という開館前の市民ワークショップ提案に応える事業で、児童向け・大人向けに各年間6回程度実施を予定している。必ず関連資料を展示・貸出して利用に結びつける様心がけ、毎回好評いただいている。 5月4日（土・祝） 「劇場版 ダーウィンが来た！ アフリカ新伝説」 5月12日（日） 「少年寅次郎スペシャル 完全版」 6月30日（日） 「いちげき」 8月12日（月・振休） 「おしりたんてい コズミックフロント」 9月16日（月・祝） 「そして父になる」 「げんきげんきノンタン おぼけむらめいろ」 10月6日（日） 「マチネの終わりに」 11月23日（土・祝） 「すみっこぐらし〜とびだす絵本とひみつのコ〜」 1月4日（土） 「喝 風太郎！！」 1月13日（月・祝） 「おしりたんてい13」 2月24日（月・振休） 「くまのアーネストおじさんとセレスティータ」 3月29日（土） 「映画 おしりたんてい さらば愛しき相棒よ」	通年開催 延べ参加者 547名 一般：331名 児童：216名
6 図書館ピアノコンサート 『小説に出てくる クラシックの世界を 楽しもう！』	“図書館ピアノコンサート”として、様々な小説の中に登場する曲を岡山県出身のクラシックピアニスト・なんばまさるさんに曲の解説を交えながら演奏していただいた。 演奏曲は、小説『蜜蜂と遠雷』からショパンの「練習曲作品10-5『黒鍵』」、『さよならドビュッシー』からドビュッシーの「月の光」などで、プログラムがすべて終わった後には、お客様からの拍手が続き、アンコール曲として「ラ・カンパネラ」が演奏された。 アンケートでは、「本の内容の説明と音楽があり、とてもよかった」、「本を読んでも音は聞こえてこないため今回聞くことができてよかった」などの感想をいただき大変好評で、次回を待ちわびる声も多く寄せられた。	5月25日 参加者：73名
7 図書館特別講座 『野菜作りのコツと 裏技教えます！』	（一財）農山漁村文化協会の協力による毎回人気の講座で、開催要望が多く、昨年度3月に引き続いて実施した。 今回は～冬野菜編～と題し、8月末から9月に種を撒く野菜について、今の時期にどんな準備をしたらいいのかなどを紹介いただいた。講座後の質問コーナーでは、皆さんからの様々な質問に講師の長谷川さんが丁寧に答えて下さった。農文協は社員がバイクで農家を訪問し、栽培のコツや裏技を集めたものを農業雑誌『現代農業』やDVDにまとめおり、当館では見計らいでも資料を購入し利用促進にもつながっている。 講師：（一財）農山漁村文化協会 長谷川貴央氏	7月27日 参加者：42名
8 図書館特別講座 『耐震について学ぼう』	市都市計画に協力いただき、耐震について学ぶ講座を開催。講師には岡山県木造住宅耐震診断評価委員会・中桐慎治委員長をお迎えし、木造住宅の耐震や今年1月に発生した能登半島地震での住宅の被災状況について、写真や動画を交えながらお話いただいた。 地震が起きた際の住宅の揺れ方を【木造住宅倒壊模型「ピノキオ」】を使って学んだほか、地震時の建物の特徴を実験しながら楽しく理解できるペーパークラフト教材【紙ぶるる】を製作するなど大変好評いただいた。	8月3日 参加者：14名

事業名	実施内容	実施状況等
9 図書館特別講座 『知っておきたい体の事』	赤十字病院がん相談支援センターと玉野市社会福祉協議会の方を講師に迎え、がんと認知症について現場のプロの方からお話を聞く講座を開催。 9/1予定から急遽台風接近のため延期としたが、多くの方に参加いただけた。『家族ががんになったとき』というテーマの通り、実際に当事者になってしまった場合に知っておくと良いことを聞いたり、『コグニサイズ（認知症予防運動）』を体験したりと、大変有意義な内容であった。 講師：岡山赤十字病院 がん相談支援センター 立花裕子氏 玉野市社会福祉協議会 地域包括支援センター 山本麻理氏	9月16日 参加者：14名
10 おとなの朗読會	2017年から定例開催としている『俳優・真実一路氏とその仲間たちによる“大人のための朗読会”』を開催。 開場前から多くの方が並ばれ、定番の「鬼平犯科帳」はじめ、山本周五郎、池辺良、野坂昭如作品などバラエティに富んだ内容で今回も多くの方に楽しんでいただけた。出演者はアフタートークや記念撮影にも気さくにに応じてくださり、来年度以降の出演についても快諾くださっている。今後も継続して開催していく。 出演：俳優・真実一路氏 廣瀬ふみ世氏	12月1日 参加者：47名
11 図書館・公民館連携事業 『UNO宇野2024』	県内アート団体が企画する自称「UNO世界大会」を今年度も共催として当館で開催。 歴代チャンピオンや外国人の方、11月の体験会優勝者ほか、日本で唯一のUNO芸人「ウノ山本」さんも横浜から特別ゲストとして参加され、クリスマス为主题とした雰囲気の中、大変盛り上がった。今後もアート振興やシティプロモーション事業として協力していく予定。 企画・主催：アート教室フィンセント	12月15日 参加者：38名
12 本の福袋	恒例イベントとして新年開館時より、テーマごとの3冊をスタッフが選び、英字新聞でラッピングして貸出す“本の福袋”を実施。岡山県立図書館の『県内図書館共同企画』に協力しており、参加館は共通フォーマットの表紙を使用し、県立図書館のHP等でも告知され好評となっている。 当館では赤ちゃん・こども・ティーンズ・一般など各世代向けに、テーマ毎に3冊をラッピングして貸出している。ほぼ全スタッフが3セットを作成し、選ぶ3冊を極力異なる請求記号（0～9）とすることで、利用者の方々の読書推進に加え、スタッフのスキルアップにもつながっていると考え。また、IC導入の効果でそのまま自動貸出機で借りられるというメリットもあり、毎回好評いただいております、今回は約54セットが初日で全て利用された。	1月4日

【2】 児童サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 まいにちおはなしかい	コロナ禍で長く中断していた「まいにちおはなしかい」につき、開催時間の変更・実施体制を検討の上、4月から再開。 来館中のこどもたちにもお声かけをするなどし、参加者にあわせてスタッフが本を選び喜んでいただけている。 原則 毎日 15:30～	実施：145回 延べ参加者：673名 子ども：274名 大人：399名
2 定例お話し会	定例おはなし会につき、ボランティア団体にご協力いただき毎月開催。季節に合わせたテーマで毎回好評いただいている。 ・おはなしどンドンランド：対象 幼児 毎月第2土曜日 10:30～11:00 ・おはなしのひろば：対象 幼児～児童 毎月第4土曜日 10:30～11:15	おはなしどンドンランド 12回 延べ参加者：116名 おはなしのひろば 12回 延べ参加者：144名
3 ブックスタート事業	ボランティア団体『玉野おもちゃの病院』に協力いただき、壊れたおもちゃを原則無料で修理し、子どもたちにリサイクルの喜びと資源の大切さを知らせる事業で、原則奇数月第4土曜日に開催。 毎回多くの参加があり、大変喜んでいただけている。	年間6回 延べ参加者：192名 修理受付：91件
4 テーマ展示	館内にて、テーマ展示（原則毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出を実施。 子どもたちの読書推進や、家族で楽しむ読書に役立てていく方針で様々な企画を立案・実施した。	通年実施 企画コーナー ミニ展示 他
5 こどもの読書週間『みんなで作ろう！ブックツリー』	こどもの読書週間記念イベントとして、児童フロアにツリーを設置し好きな本やオススメの本をカードに記入してもらいツリーに飾っていくイベントを開催。 高さ150cm程度のクリスマスツリーと同様の物を設置し、モール付きのカードと筆記台を用意して子どもたちに自分の好きな本やおすすめ本を自由に記入し飾りつけをしてもらっている。非常に多くの参加があつて、4月中には鈴なりになるほどの利用があつた。他の子たちの意見を真剣に見ている子どもたちの姿も多く、読書推進にもつながっていると考え。	4月23日 ～5月12日
6 図書館特別講座『初めての手話』	児童向けの夏休み特別講座として『初めての手話』講座を開催。 はじめに“聞こえない”こと、聞こえない方について学んだ後、実際に手話を使って隣の方とあいさつをしたり伝言ゲームをするなどで体験していただいた。日頃あまりなじみのない手話につき、多くの参加者に楽しみながら学んでいただくことができ、大変好評であった。 講師：玉野市手話言語条例推進委員会	7月24日 参加者：12名 うち子供：8名

事業名	実施内容	実施状況等
7 調べ学習支援 図書館特別講座 『南極クラス』	(株) ミサワホーム総合研究所南極地域観測隊の方に講師をご担当いただき、南極について知る講座を開催。 実際に南極地域観測隊として南極に赴いた方を「南極先生」として講師にお迎えし、南極の様子をスライドを使ってお話いただいた。ブローワーを使用したブリザードの風速体験や防寒服の着用体験などもあり、参加した子どもたちも楽しんで南極の様子を知ることができた。 講師：ミサワホーム（株） 南極越冬隊 熊倉聡泰氏	7月31日 参加者：26名 うち子供：14名
8 図書館特別講座】 『小学生の防災教室』	災害時における危険を認識し、いつ起こるか分からない災害の為に、身の回りの備えや災害時の行動などを学んでいただけるよう、夏休み子ども向けイベントとして『小学生の防災教室』を開催した。 講座の前日に九州で大きな地震があり、南海トラフ地震と関係している可能性が高いということから、まず南海トラフ地震についての話から始まり、いざという時の為に、何をどれだけ揃えておけば良いか、具体的な例を挙げながら解説をいただいた。 後半では、クイズ「津波がくる!さあどうする!」をおこない、地震が起こった際にまずどんな行動を取るべきか、津波が発生したらどうするか等をクイズを通して地震の際に取るべき行動を学んでいただいた。イベントの最後に、玉野市危機管理課提供の長期保存食をお配りしたが、「南海トラフ地震臨時情報」の発表を受けて、備蓄品の見直しを呼びかけられているタイミングであった為、皆さん喜んで持って帰られた。 講師：玉野市危機管理課 難波隆志氏	8月9日 参加者：8名 うち子供：5名
9 『第28回 はたらくくるま大集合!』	毎年依頼を受けている市内遊園地施設「おもちゃ王国」でのイベントに、移動図書館車“めばる号”の出張展示やスタッフによる読み聞かせ等で協力参加した。 毎回大変好評をいただいております、今年は45の団体・企業の協力で来園者数はおおよそ1万4千人以上と例年以上に盛況であった。“「めばる号」はPRブースとして用意されたテント内に展示、乗り物の本や絵本はテント内に設置した机の上に並べ、自由に読んでいただいた。 図書館からは1日3人のスタッフが参加し、特設ステージではおもちゃ王国側が定めたタイムスケジュールに従いスタッフが交代で絵本の読み聞かせをおこなった。今年はパネルシアターや参加型のうちわシアターをおこなうなど、これまでとは違ったPRを実施し大変好評いただいた。今後も協力を続けていきたいと考える。	10月 12・13・14日
10 読書週間イベント 『えいごで本をたのしもう!』	読書週間イベントとして英語で絵本を楽しむお話会を開催。 はじめに英語であいさつをし、『Freight train』という色とりどりの列車が登場する絵本で楽しんだ。子どもたちは先生の発音をまねしながら、単語やフレーズを元気な声で読み、最後は絵本に出てくる機関車と同じ色の旗を持って、列車ごっこをするなど、とても喜んでいただけた。今後も不定期ではあるが継続を予定している。 出演：Let's enjoy 英語絵本（個人）	11月2日 子ども：5名 大人：2名

事業名	実施内容	実施状況等
11 読書週間イベント 『まいにちおはなしかい スタンプラリー』	読書週間期間中に『まいにちおはなしかい』をスペシャル版として開催。 参加してくれた子供たちにはスタンプカードをお渡しし、貯まったスタンプの数に応じてプレゼントを手渡した。残念ながらコンプリートする参加者はいなかったが、パネルシアターや指人形など、スタッフの工夫あふれる普段と違う内容で多くの子供たちに喜んでいただけた。	10月26日 ～11月10日 実施：9回 参加者 子ども：26名 大人：14名
12 読書週間イベント 『TAMANO de クエスト』	読書週間イベントとしてクイズラリーを開催。 『TAMANO de クエスト』と題し、参加者は児童フロア各所に隠されたクイズに答え、結果が書名“ほしぞらの書”となっており、OPACでレシート出力すると小冊子がもらえるというもので初日から大人気となった。 単なるクイズラリーではなく、検索機の使い方やレシートの見方なども知ることができるというスタッフが工夫を凝らした内容で、保護者の方の参加も多く大変好評であった。	10月26日 ～11月10日 参加者 約150名

【3】 青少年サービス事業

事業名	実施内容	実施状況等
1 Y Aコーナーの充実と 利用促進	資料の入替え・拡充を含め、様々な取り組みでY Aコーナーの充実を図った。 ・『ティーンズ図書館便り』（季刊）の発行 ・映像化作品の特集展示 ・ブックリスト、パスファインダーの発行 ・高校生、中学生によるお薦め本の展示 ・受験対策、ティーンズ話題の本等の特集展示 ・コミックス等のY A向け資料整備の検討・推進	通年実施
2 その他青少年向け 事業の開催	青少年をターゲットとした各種事業につき、学校等との連携を図り、積極的な取り組みをおこなった。 ・各校図書委員との連携展示事業 ・職業体験、職業インタビュー等の受入れ	通年実施

【4】 高齢者・障害者サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 高齢者向け情報発信と環境整備	高齢者の方が利用しやすい環境を整備するとともに、資料収集・情報発信を実施した。 ・大活字本、録音資料の充実 ・各種パンフレット等の収集と提供 ・世界対がんデー「がんについて知ろう」特集展示の実施	通年実施
2 団体等との連携	D A I S Y資料の受入・貸出、図書館利用についてのガイダンスなど、地域団体等との協働をおこなった。 また図書館内の対面朗読室において、ボランティア（玉野朗読奉仕の会）による対面朗読サービスを実施する体制を整え、広報たまの等で告知をおこない実施を開始している。今年度「あすなるワーク」受入れについても順調に実施した。	通年実施
3 バリアフリー映画上映会	障害者・高齢者サービスの一環として、「バリアフリー映画上映会」を開催した。「バリアフリー映画」は、普通の映画に字幕や音声ガイドをつけることで聴覚や視覚が不自由な方だけでなく、高齢の方や広く一般の方にも楽しんでいただける映画である。 今回は当館で貸出用に購入・上映権付の『ラーゲリより愛を込めて』を上映した。申込みが2日で満員となるなど非常に好評で、夏に追加開催を検討する。参加者のうち、視覚・聴覚4名、足の不自由な方と付き添いの方2名を優先席にご案内し、喜んでいただけた。併せて関連資料の展示・貸出をおこない、資料の利用促進を図った。	3月15日 参加者：96名

【5】 子育て世代向けサービス

事業名	実施内容	実施状況等
1 子育て世代向けの資料充実	「あかちゃんパック」の拡充と利用促進、各種リスト等の資料やフリーペーパーの収集と提供等で、子育て世代向けの資料充実に中心にサービスの向上を図った。 また併せてママともコーナーの整備と活用を推進した。	通年実施

【6】 ビジネス支援サービス

事業名	実施内容	実施状況等
1 ビジネス支援コーナーの充実と利用促進	資料の入替え・拡充を含め、年間を通じてビジネス支援コーナーの充実を図った。また、ビジネス書大賞関連本展示を実施した。 引き続き、ビジネス書要約サービス『f l i e r』を館内にて提供している。	通年実施

【7】 地域・行政資料サービス

事業名	実施内容	実施状況等
1 地域・行政資料コーナーの充実と利用促進	資料の修復・整理・拡充を含め、地域・行政資料コーナーの充実を図り、他自治体からの受入れ資料等をより見やすく提供できるよう改善を継続して実施している。また「まちづくりのための本展示」を常設化している。	通年実施

【8】 多文化サービス

事業名	実施内容	実施状況等
1 えいごで本を たのしもう！	英語で絵本を楽しむお話を開催 不定期開催ではあるが、出演者の方は積極的に取り組んでくださり、工夫をこらした内容で毎回好評いただいている。 テーマ「クリスマス」 出演：Let's enjoy 英語絵本（個人）	12月22日 子ども：3名 大人：6名

【9】 市民・学校・地域・団体等との協働

事業名	実施内容	実施状況等
1 資料の活用	多くの市民の方や団体からの協力により、寄贈資料を多数提供いただくことができ、積極的に受け入れを実施した。商工会議所女性会、玉野法人会等々、個人・団体寄贈で多数協力いただいた。引き続き寄付による購入資料等を活用し、広く来館者の利用に供している。	通年実施
2 学校等との連携	チャレンジワークをはじめ、インターンシップ事業、図書館見学等の積極的受け入れを実施した。	通年実施
3 まちづくり出前講座 1	まちづくり出前講座に登録の「図書館ツアー」に申込みがあり、約2時間の館内案内・利用ガイド・図書館の仕事体験等を実施した。 適応指導教室「わかば教室」	7月10日 12月13日 延べ参加者 児童生徒：14名 保護者他：4名
4 まちづくり出前講座 2	荘内小学校より“図書館たんけん”の打診があったが、参加児童数や日程調整を考慮し【まちづくり出前講座】登録の「図書館ツアー～図書館のつかいかた～」に申込みいただき、学校に出張することとした。 当館から司書2名が出向き、2年生4クラス（1～4時間）で公共図書館の概要案内や玉野市立図書館の紹介・利用ガイド等を実施し、大変喜んでいただけた。 荘内小学校2年生 4クラス	10月10日 児童：101名
5 『お月見会』	宇野小学校校区地区社協主催の『お月見会』に協力参加。 宇野小学校体育館内では、先着100名様にお抹茶とお団子が振る舞われ、体育館の外では天体望遠鏡でお月さまを見ることができた。当館は体育館内で、お月見に関する紙芝居や絵本の読み聞かせ等をおこない、多くの方が来場され大変好評いただいた。	9月17日
6 『みんなのUNOフェス』協力参加	宇野地区連合自治会主催の地域活性化イベント『みんなのUNOフェス』に図書館・中央公民館として協力参加した。 『みんなのUNOフェス』は、昨年に引き続き宇野小学校校庭・体育館で開催され、多くの方の来場でにぎわった。当館は体育館内のブースでテーブルゲームや読み聞かせを実施し、参加者・主催者共に喜んでいただけた。	10月26日

事業名	実施内容	実施状況等
7 その他関連部署 団体等との連携	8/25（日）の宇野子ども楽級につき、担当の方と打ち合わせの上、商業施設のツアーにあわせて図書館バックヤードツアーを実施した。また、8月は第3研修室前の特設コーナーにて『波知獅子舞写真展』を開催。 市内小学校から見学の依頼をいただくことが増えており、11月は先方の人数が多かったため、館内整理日を利用してスタッフを手厚く配置し、バックヤード見学も含めて実施した。 うの子ども楽級から依頼があり、1/26（日）の多目的室（大）での開催時に、ボードゲームやカードゲームを実施したいとのことで当館スタッフが所蔵のゲームを使用し一緒にさせていた。	通年実施

【10】 移動図書館業務等

事業名	実施内容	実施状況等
1 移動図書館めばる号 の巡回	リニューアルした移動図書館車めばる号で、下記ステーションを巡回し、貸出・新規利用者登録及びリクエストの受付業務を実施。また、要望に合わせて施設へのスポット的な試験訪問を実施。	通年 原則運行日 第1水曜日 第2水曜日 第3金曜日

巡 回 日	ステーション	巡 回 時 間
第1水曜日	大崎公民館	10:00～10:30
	横田公民館	10:50～11:30
	日比幼稚園前	14:00～14:30
第2水曜日	玉原公園（交番隣り）	10:00～10:30
	荘内南幼稚園前	10:50～11:30
	向日比1丁目コミュニティハウス	14:00～14:30
第3金曜日	さくらのさく郷	10:00～10:30
	ケアハウス コスモス	11:00～11:30
	番田公民館	11:50～12:30
偶数月 第3金曜日	東紅陽台1丁目集会所	14:30～15:00
奇数月 第3金曜日	東紅陽台2丁目集会所	14:30～15:00

2 市民センター等 配本業務	市内の8公民館（市民センター）図書室へ、毎月図書150冊を配本。4か月毎のローテーション方式で入替えを実施。 ・配本内訳：一般書90冊、児童書55冊、紙芝居5組	通年実施
3 幼稚園・保育園への配送	市立図書館と幼稚園・保育園・認定こども園間において、毎月定期的な図書資料の搬送をおこない、園児の読書環境の充実、及び市立図書館の図書資料の利用促進を図った。 ・幼稚園（5園） ・保育園・認定こども園（10園）	通年実施

(3) 中央公民館事業

事業名	実施内容	実施状況等
1 定期講座の開催	心豊かな生活をするための市民の要求に応じて、比較的長期にわたって系統的、継続的に趣味、実技、実務的な内容の学習を用意する。今年度より「漢字書道」と「日本画」の2講座を新たに開講。また、人気の高い「古典文学講座」は同内容での2クラスを開講し、計21講座を開講した。 申込期間：令和6年2月20日～3月3日 開催期間：令和6年5月～令和7年3月 講座数：21講座 受講者数：409人	通年実施
2 【特別講座】 『子ども硬筆講座』	今年度の重点目標の一つである“公民館の活性化”事業の一環として、子どもやティーンズ向けの講座開催に力を入れていこうと考えている。今回は『子ども硬筆講座』として、鉛筆での美しい文字の書き方を学ぶ講座を開催し、公民館がすべての世代で生涯学習の場であることのアピールも併せて図った。 講師：岡山県書道連盟会員、岡山県書道協会理事 植田瑞園氏	4月27日 参加者：11名
3 【特別講座】 『子ども向け ハーバリウム講座』	今年度の重点目標の一つである“公民館の活性化”事業の一環として、『子ども向けハーバリウム講座』を開催。 定員を大きく上回る申し込みがあり、ハーバリウムのメモスタンド作りを楽しんでいただいた。「また作ってみたい」という感想を多くいただき、引き続き開催を検討する。 講師：濱浪啓子氏 (山田公民館フラワーアレンジメント講座講師)	5月6日 参加者：15組
4 【特別講座】 『親子で考える 良い眠り』	今年度の重点目標の一つである“公民館の活性化”事業の一環として、児童向けの特別講座を開催。 初の試みとして、『親子で考える良い眠り～ぐっすり眠って元気いっぱい！笑顔いっぱい～』をテーマに臨床検査技師・睡眠健康指導士などの資格を持つ講師にお迎えし、親子向けに睡眠に関する特別講座を開催した。お子様の参加は少なかったが、大変興味深く良い内容で継続していきたいと考える。 講師：「健康の窓」代表 高津昌吾氏	6月23日 参加者：10名 うち子供：2名
5 【特別講座】 『シャボンフラワーで つくる夏のアレンジ メント』	フラワーデザイナー・長谷川冴子氏を講師にお迎えし、石鹸素材で作られほのかに石鹸の香りのするシャボンフラワーとアーティフィシャルフラワーを使い、可愛いフラワーアレンジメント作品を作る講座を開催。 参加者の皆さんは大変熱心で、予定時間よりもだいぶ早く作り終え、シャボンフラワーについての質問もいただくなど好評であった。今後も年に数回程度、フラワーアレンジメント講座の開催を予定している。 講師：フラワーデザイナー 長谷川冴子氏	8月4日 参加者：8名
6 【特別講座】 『ポーセラーツ 特別講座』	定期講座ポーセラーツ講師をお迎えし、『ポーセラーツ特別講座～オリジナルクリスマスプレートをつくろう～』を開催。 白いクリスマスツリー型のプレートに転写シールを貼って、世界に一つしかないデザインのプレートを作成した。シールの組み合わせや位置によって、同じプレート・シールを使っても全く違ったものになり、素敵な作品作りを多くの方に楽しんでいただいた。アンケートでは、うまくできて嬉しかった、親子でつくって楽しめた、クリスマスにぴったりのプレゼントができた などの感想をいただき、大人も子ども楽しめた講座となった。 講師：定期講座ポーセラーツ講師 安井由美子氏	12月1日 参加者：10名

事業名	実施内容	実施状況等
7 たまの・港フェスティバル 『ハローハロー公民館』ステージ出演	5月18日・19日宇野港第一突堤で開催の玉野市最大のイベント、【たまの・港フェスティバル】にて、5月18日にステージ出演参加。 Jobシンガーmissatoさんをご自身の『Hop in!～タクシー運転手の歌～』『分別分別（清掃作業員の歌）』『君だった私へ～保育者の歌～』と、玉野市公式YouTubeにも動画をあげている『ハローハロー公民館～公民館職員の歌～』を歌ってくださった。 『ハローハロー公民館』では、動画内でも踊ったおやじ塾、ビーチスポーツ協会、ののちゃん、玉野ほほえみマリン大使、玉野市職員、玉野市立図書館・中央公民館のメンバーが集まり一緒にステージを盛り上げ大変好評であった。多くの観客に見ただけ、公民館の活性化に向けて大きな一歩となったと考える。また、missatoさんは玉野市の良いところを独自に取材され、今後シティプロモーションにも貢献してくださるとのありがたいコメントをいただいた。 場所：宇野港第一突堤特設ステージ 時間：13時30分～14時	5月18日
8 全国ご当地クイズ championship	“こどもオンライン交流会”として、『全国ご当地クイズ championship』を開催。 当館を含む全国8つの公民館をオンラインでつなぎ、ご当地クイズを出し合いながら皆さんが住んでいる場所について学んだ。全問正解者はいなかったが、参加してくれた子どもたちは悔しがりながらも楽しんでいる様子で好評であった。	8月9日 参加者：約60名 当館参加者：4名
9 “インスタでつながる公民館” 『オンラインご当地健康体操』	市外・県外の公民館とZOOMでつなぎ、各地の健康体操を体験する健康体操教室を継続して開催。併せて地域紹介を実施し、公民館活動の活性化を目指している。 玉野市のオリジナル体操『タマニサイズ』は毎回大変好評で、今回は社会福祉協議会社協会館にて開催。社協会館利用団体の方を中心に、市民病院・包括支援センター職員の方々に参加いただき大変好評であった。	6月14日 参加公民館：6館 参加者：約90人 9月13日 参加公民館：8館 参加者：約70人
10 協力事業 『玉野のよいところ展 プレ大会』	2025年4月末開催予定の『玉野のよいところ展』開催につき、趣旨に賛同いただいた学校教育課様が主催くださり、市内小・中・高校の生徒が調べ制作した作品の展示に協力をおこなった。非常に多くの方の来場があり、またたくさんのお褒めの言葉をいただいた。 主な展示内容 ・町探検で作成した学区の地図とクイズ ・「たまの未来プロジェクト」成果物 ・チャレンジワーク実施後の事業所紹介 ほか 場所：ギャラリー	1月30日～2月7日
11 瀬戸内国際芸術祭 【宇野港エリア】 作品写真展示	3年に一度の開催で2025年が開催年にあたる『瀬戸内国際芸術祭』につき、宇野港エリアに設置されていた作品を振り返りながら、瀬戸内国際芸術祭を知っていただく一つの機会として特別展示を開催。 関連部署・団体の全面的協力があり、非常に充実した内容で大変好評いただいた。 場所：ギャラリー 共催：瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし 推進委員会（事務局：玉野商工観光課） 後援：瀬戸内国際芸術祭実行委員会 協力：特定非営利活動法人 瀬戸内こえびネットワーク	3月25日～30日

事業名	実施内容	実施状況等
12 ワークショップ フェスタ	年間4回程度開催予定の“ワークショップフェスタ”として、日本手芸普及協会講師・大賀敏江先生をはじめとする作家・アーティストの方々にご協力いただき、体験型ワークショップをギャラリーにて開催。 芸術活動の活性化を目的とすると共に、市内を中心に活躍されているアーティストの方々の活動の場として、2017年以来恒例として開催しており、参加者・講師ともに大変好評をいただいている。 春：5月11日～12日 夏：8月2日～4日 冬：12月14日～15日 冬第2弾：2025年2月8日～9日	通年実施 参加者： 延べ608名
13 各種グループ講座の 活動支援	定期講座の修了者等による自主グループの活動を支援し、自主学習の促進を図った。 また、旧市内施設（文化会館やメルカホール）で活動をおこなっていた団体に活動の場を提供し、グループ活動の活性化を推進した。 【グループ活動内容】 パソコン、生け花、囲碁、フォークダンス、合唱 等 令和7年3月31日現在の登録団体数：61グループ	通年実施
14 講座生作品展	定期講座、グループ・サークル講座の受講生が講座の中で作成した作品を展示。多くの来観者の方楽しんでいただくことができた。 ・定期講座生作品展（342点） 期間：2月26日～3月2日 鑑賞者数：454人 ・グループ・サークル作品展(234点) 期間：2月19日～23日 鑑賞者数：566人 ・グループ・サークル絵画作品展(60点) 期間：3月11日～3月16日 鑑賞者数：716人	2025年 2月～3月

(4) ミュージアム事業

事業名	実施内容	実施状況等
1 常設展示	玉野市の良さを市内外に広くPRし、玉野市の知名度及び関心度の向上を目的に、館内「たまのミュージアム」において、玉野市出身の著名人の作品展示をはじめ、玉野市の歴史や観光情報、郷土資料等の展示等を年間を通じて実施した。	通年
2 駅東創庫アーティスト 山本晶大作品展 『ショッピングモールは夢を見る』	市内アート施設“駅東創庫”で活躍中のアーティストを紹介するミュージアム企画の新シリーズとして開催。今回はアーティスト・山本晶大（あきひろ）氏による作品展を開催した。 今回ミュージアムで公開の山本氏最新作は、閉店後の商業施設や当館内をドローン等を使って撮影し、薄暗い映像に日中の音を重ねてショッピングモールが見る“夢”を表現するもので、非常に興味深い内容で多くの方にご覧いただけている。ショッピングモールでも全面的に協力を実施し、当館でも閉館後消灯しての撮影等に協力をおこなった。普段見ることのできない夜の映像に多くの方が引き込まれる様であった。	4月6日～5月6日
3 駅東創庫アーティスト 山本晶大作品 【特別企画】 『アーティストトーク＆夜のショッピングモール散策』	ミュージアムにて開催中の山本晶大作品展『ショッピングモールは夢を見る』特別企画として開催。 『アーティストトーク＆夜のショッピングモール散策』と題し、山本氏ご自身のドイツでの体験談や作品にまつわるエピソード・解説をしていただいた後、午後8時から約1時間、閉店後のショッピングモールを散策するイベントを開催した。小学生を含む多くの方が参加され、身近な場所での“非日常”を皆さん非常に興味深く体験された様子であった。開館中の当館と消灯した商業施設とのコントラストも非常に印象的で、大変興味深く好評なイベントとなった。 場所：たまのミュージアム、商業施設フロア 時間：19時～21時	4月28日 参加者：約20名
4 ののちゃん塗り絵展	玉野市子どもたちに塗ってもらった玉野市イメージキャラクター「ののちゃん」の塗り絵をミュージアムで展示。併せて関連資料の展示・貸出しをおこなっている。 今回は市内4施設にご協力いただき、約200点の作品が集まった。また、特別企画として会場内の“ののちゃんクイズ”に正解した方にポストカードをプレゼントし、大変好評いただいている。 協力：田井保育園・玉認定こども園・槌ヶ原ちどり保育園・宇野幼稚園	5月11日～6月2日
5 玉野けいりんの歩み展	【玉野けいりんの歴史を知ろう！】をテーマに“たまのミュージアム”で『玉野けいりんの歩み展』を開催。 1950年に開設された玉野競輪場は、近年全国初となる選手宿舎を兼ねたホテルが競輪場に併設され、またPR映画も公開されるなど話題を集めている。今回、ミュージアム・公民館担当者の努力により、初の試みとして玉野競輪を紹介する展示を実現できた。 市・競輪事業課の全面的な協力もあり、ここだけでしか見られない貴重なユニフォーム・非売品グッズ・トロフィーも展示しているほか、公式キャラクター【ガッツ玉ちゃん】の紹介にも力を入れており、《懐古編》では、昭和中期から改装前の写真やグッズ、なつかしのCM、『ガッツ玉ちゃん』のイラスト原画等々の多彩な展示で大変好評いただいている。また《現代編》では、令和4年に改装オープンした玉野競輪場や新たに作られた競輪ホテルのパネルの他、現役選手やパリ五輪に出場が決定した太田海也選手の紹介パネル等の展示をおこなった。 後援：玉野市産業振興部 競輪事業課	《懐古編》 6月8日～7月21日 《現代編》 7月25日～9月1日

事業名	実施内容	実施状況等
6 『渚のバイセコー』 特別上映会	たまのミュージアムにて好評開催中の『玉野けいりんの歩み展』連携特別企画として、【たまの映像詩集 渚のバイセコー】特別上映会を開催。 玉野市を舞台に、“3つの物語を自転車が紡ぎ出す心温まるオムニバス映画”として、吉本興業制作・配給で2021年11月に公開された地域映画である。 今回、関係部署の協力により無料上映会が実現し、来場者も初めて観賞される方、2回以上ご覧になっている方など様々で、観賞後のアンケートも「見たことのない玉野市の様子（造船所の中）などが知れてよかった」「ロケ地巡礼してみたいかも」「遠方（県外）から来たかいがあった」といった声が多数寄せられた。また、出演の三宅伸選手からいただいたプレゼントも抽選でお渡しし、大変好評いただいた。 場所：多目的室（大） 時間：①11時～12時 ②13時30分～14時30分 ①・②は同内容 定員：各回100名 先着順・申込不要 入場料：無料	8月18日 参加者：68名 ①44名 ②24名
7 玉野市タイムスリップ 写真展	開館時および会館一周年で好評であったADEACデジタルアーカイブのリバイバル展示を実施。 9月に総括責任者が県立図書館研修でデジタルアーカイブについて一部講師を務めたが、改めて今後のデジタルアーカイブの重要性が話題となった。移転リニューアルに合わせて公開したADEACデジタルアーカイブは大変貴重な資産であり、写真パネルと大型モニターでの展示を実施してその周知を図り、併せて今後予定の『玉野のよいところ展』にもつなげていく。	【前期】 11月19日 ～12月15日 【後期】 12月18日 ～1月19日
8 『第10回 夢の いきもの大募集！』	全国の4～12歳の子供たち考えた「こんないきものいたらいいな」をテーマに募集したイラストにつき、優秀作品を市内在住の著名イラストレーター内尾和正氏が描きおろしてプレゼントするシティプロモーション企画で、今年10回目を迎えた。 今回も北海道から九州まで県外61点（昨年度56点）含め311点（昨年度272点）とこれまで以上に多くの応募があった。クオリティも年々向上し、今回は内尾先生が通常3点の優秀賞を4点描きおろして下さった。 例年12月初めに表彰式を開催しているが、会場の都合もあり成人の日の連休中の開催とした。結果的に県外から観光をかねて参加されたご家族もおられ、また内尾先生も制作時間が多く取れるなど良い効果があった。また商業施設側の好意もあり、これまで2階通路で実施していた応募作品展示を1週間セントラルコートにておこない、より多くの方にご覧いただけた。	募集 7月中旬 ～9月29日 表彰式 1月12日 全作品展示 1月13日 ～2月24日

Ⅳ 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1 利用料金の収入及び減免の状況

【施設利用料】

税込み

		全 額		全額免除			半額免除			合計		
利用区分	時間単価	回数	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金
第1研修室												
一般	200	293	147,700	60	44,210	0	3	1,800	900	356	193,710	148,600
地区（通常）	50	2	350	4	600	0	0	0	0	6	950	350
地区（冷暖房）	70	0	0	8	1,050	0	0	0	0	8	1,050	0
第2研修室												
一般	200	155	79,640	56	39,810	0	3	1,800	900	214	121,250	80,540
地区（通常）	50	10	1,650	6	800	0	0	0	0	16	2,450	1,650
地区（冷暖房）	70	6	1,260	9	1,610	0	0	0	0	15	2,870	1,260
第3研修室												
一般	200	91	44,350	129	81,550	0	17	26,400	13,200	237	152,300	57,550
地区（通常）	50	14	3,050	4	600	0	0	0	0	18	3,650	3,050
地区（冷暖房）	70	14	4,480	11	2,240	0	0	0	0	25	6,720	4,480
第4研修室												
一般	200	166	84,000	109	73,750	0	20	31,200	15,600	295	188,950	99,600
地区（通常）	50	0	0	2	300	0	0	0	0	2	300	0
地区（冷暖房）	70	0	0	3	630	0	0	0	0	3	630	0
和室（全面）												
一般	600	177	213,600	12	41,400	0	18	86,400	43,200	207	341,400	256,800
地区（通常）	50	3	350	2	300	0	0	0	0	5	650	350
地区（冷暖房）	70	4	630	1	210	0	0	0	0	5	840	630
和室（半面）												
一般	300	102	74,700	2	2,100	0	1	2,100	1,050	105	78,900	75,750
地区（通常）	50	1	150	0	0	0	0	0	0	1	150	150
地区（冷暖房）	70	1	140	1	900	0	0	0	0	2	1,040	140
実習室												
一般	300	327	266,550	18	13,800	0	0	0	0	345	280,350	266,550
地区（通常）	50	15	3,000	1	200	0	0	0	0	16	3,200	3,000
地区（冷暖房）	70	21	4,410	0	0	0	0	0	0	21	4,410	4,410
料理実習室												
一般	400	22	32,400	39	92,380	0	0	0	0	61	124,780	32,400
地区（通常）	130	0	0	9	6,370	0	0	0	0	9	6,370	0
地区（冷暖房）	150	0	0	17	13,800	0	0	0	0	17	13,800	0
多目的室（大）												
一般	900	151	299,600	145	525,600	0	4	13,500	6,750	300	838,700	306,350
地区（通常）	100	23	4,600	32	9,200	0	0	0	0	55	13,800	4,600
地区（冷暖房）	130	35	9,100	44	15,990	0	0	0	0	79	25,090	9,100
入場料あり	1,350	6	24,300	0	0	0	0	0	0	6	24,300	24,300
多目的室（小）												
一般	300	135	113,100	52	67,900	0	0	0	0	187	181,000	113,100
地区（通常）	50	84	11,850	2	250	0	0	0	0	86	12,100	11,850
地区（冷暖房）	70	101	18,390	7	1,330	0	0	0	0	108	19,720	18,390
ギャラリー												
一般	700	5	25,200	113	836,500	0	45	220,500	110,250	163	1,082,200	135,450
地区		5	1,850	0	0	0	0	0	0	5	1,850	1,850
付属設備			128,300		187,750	0		7,750	3,850		323,750	132,150
冷暖房			215,290		208,830	0		0	0		424,120	215,290
総計		1,969	1,813,990	898	2,271,960	0	111	391,450	195,700	2,978	4,477,400	2,009,690

※減免判断は市所管部門が実施。

講座名	収入				支出				収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	予定回数	実施回数	講師料	講師料計	
俳句	20	25	5,000	125,000	15	15	6,000	90,000	35,000
絵画教室	15	11	10,000	110,000	28	28	6,000	168,000	△ 58,000
漢字書道	20	22	6,000	132,000	15	15	6,000	90,000	42,000
中高年から始める① らくらくピアノ	20	17	5,000	85,000	16	16	6,000	96,000	△ 11,000
中高年から始める② らくらくピアノ	15	15	4,000	60,000	10	10	6,000	60,000	0
日本画	12	11	8,000	88,000	20	20	6,000	120,000	△ 32,000
古典文学講座 水曜クラス	20	21	4,000	84,000	10	10	6,000	60,000	24,000
古典文学講座 木曜クラス	40	27	4,000	108,000	10	10	6,000	60,000	48,000
ポーターズ教室	15	2	4,000	8,000	9	9	8,000	72,000	△ 64,000
オカリナ入門	20	11	5,000	55,000	16	16	8,000	128,000	△ 73,000
ステンドグラス教室	10	9	4,000	36,000	10	10	6,000	60,000	△ 24,000
リラックス・ヨガ	15	16	8,100	129,600	18	18	6,000	108,000	21,600
ハッピーヨガライフ	15	16	8,100	129,600	18	18	6,000	108,000	21,600
美文字定期講座	25	21	10,000	210,000	28	28	6,000	168,000	42,000
陶芸教室	16	12	4,000	48,000	10	10	6,000	60,000	△ 12,000
歌えば楽しい！ いきいき童謡・唱歌	60	90	5,000	450,000	16	16	18,000	293,568	156,432
							特別講師：12月 5,568		
英会話（入門）	25	23	12,000	276,000	28	28	17,000	476,000	124,000
英会話（初級）	25	16	12,000	192,000	28	28			
英会話（中級）	25	11	12,000	132,000	28	28			
初めてのパン・お菓子	16	16	5,000	80,000	10	10	9,000	90,000	△ 10,000
遊んで学ぼう 理科実験教室	20	17	2,000	34,000	9	9	0	0	34,000
計	449	409	-	2,572,200	352	352	-	2,307,568	264,632

【特別講座】

講 座 名	収入				支出			収 支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	回数	講師料	講師料計	
子ども硬筆講座	10	11	200	2,200	1	6,000	6,000	△ 3,800
子ども向けハーバリウム講座	15	15	100	1,500	1	6,000	6,000	△ 4,500
親子で考える良い眠り	25	10	0	0	1	6,000	6,000	△ 6,000
シャボンフラワーでつくる 夏のアレンジメント	15	8	500	4,000	1	6,000	6,000	△ 2,000
みんなでつくろうかんたん料理	10	13	500	6,500	1	0	0	6,500
ポーセラーツ特別講座	12	10	500	5,000	1	8,000	8,000	△ 3,000
計	87	67	—	19,200	6	—	32,000	△ 12,800

2 管理に係る収支の状況

(1) 収入

(税抜)

項 目	金 額 (円)	備 考
指 定 管 理 料 収 入	104,500,000	
光 熱 費 交 付 金	600,000	
そ の 他 収 入	2,780,920	
講座受講料	2,355,819	定期講座・特別講座
複写機使用料	196,346	
利用者カード再発行手数料	16,182	
雑誌スポンサー収入	132,964	
その他	79,609	売上手数料等
収 入 合 計	107,880,920	

(2) 支出

(税抜)

項 目	金 額 (円)	備 考
人 件 費	66,395,954	
給与・手当	50,914,240	
法定福利費	7,957,303	
通勤費	1,337,411	
本社経費	6,187,000	
管 理 費	34,782,177	
光熱水費	11,043,137	
電気料	10,876,277	(予算比 △4,676,277)
水道料	166,860	
消耗品費	2,549,303	
新聞・雑誌	1,753,816	
その他消耗品	795,487	コピー用紙、事務用消耗品等
修繕料	211,000	
通信運搬費	455,680	電話料金、回線使用料、郵送費
賃借料	9,475,462	IC機器、サイネージ、PC等
保険料	163,360	施設賠償保険、自動車保険等
委託料	8,855,875	
清掃業務委託	6,333,065	日常清掃および特別清掃
機械警備業務委託	192,000	
自動ドア保守点検	30,000	
空調設備保守点検	660,000	
その他	1,640,810	MARCおよび内容細目、害虫防除等
その他管理費	2,028,360	
用品購入費	684,560	少額備品等
自動車燃料費	107,920	移動図書館車および配本車
旅費	52,365	
ICタグ材料費	499,760	
その他	683,755	印刷製本費・ピアノ調律・振込み手数料等
事 業 費	5,073,439	
事業経費	2,840,504	
公民館報償費	2,276,880	講師料
図書館等報償費	563,624	講師料、制作報償費
提案事業経費	2,232,935	
デジタルアーカイブ利用料	240,000	
flier・ICタグサービス料等	1,104,000	
その他事業費	888,935	
資 料 購 入 費	10,681,524	
図書資料費	10,201,389	
視聴覚資料費	480,135	
支 出 合 計	116,933,094	

V 自己点検結果

・セルフモニタリング

毎月、所定の様式にてセルフモニタリング報告書を作成し所管部門に提出、月例の連絡調整会議にて、報告事項および連絡事項・要望事項等につき精査・協議をいただいている。
また、提案書・事業計画書記載の事業に付き、進捗や実施に向けての指導・助言を適宜いただき運営に反映している。連絡調整会議の結果・内容は全スタッフに周知の上、サービス改善につなげている。

・利用者アンケートの実施

年1回、広く利用者の方を対象にアンケートを実施し、結果をホームページ・館内掲示にて公開。
総合満足度等の指標値の分析や、寄せられた意見を基に、運営業務の改善を図っている。

令和6年度利用者アンケート実施概要

実施期間: 令和7年2月1日(土)～2月28日(金)

実施方法: 館内随所にアンケート用紙を設置、総合カウンター等でも配布。

回収方法: 館内2か所に専用回収箱を設置、また総合カウンターでも回収。

配布数: 約400枚 有効回答数: 132件

主な結果: 玉野市立図書館・中央公民館の総合的な満足度について

大変満足: 16.4% 満足: 77.3% どちらとも言えない: 5.4% やや不満: 0% 不満: 0.9%

大変満足と満足を合わせ、93.7%(昨年度: 88.4%)と概ね良好な結果であった。個別意見の内容含め検討の上、今後のサービス向上につなげていく。

・内部監査の実施

(株)図書館流通センター本社による内部監査を受け入れ。毎年1回、国内全受託館を対象として実施しているもので、全国統一の方式により本社から専任監査員が来館の上、運営・労務・個人情報保護を中心に実施されるものである。運営・会計・労務については良好であり立会対象館とならなかった。個人情報監査については監査員が来館し詳細に実施。大きな指摘事項無し。

実施日: 個人情報保護内部監査 1月29日 監査員2名

VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

・年間指標では入館者数がおおよそ89%、利用者数は95%、貸出冊数は83%程度となった。
コロナ禍以降、入館者数・利用者数は概ね回復傾向にあるが貸出冊数は減少が続いており、県下他館でも同様の傾向にある。引き続き分析をおこない次年度以降の運営に反映していく予定。

・令和6年度においてはコロナ禍以降、利用者・スタッフの安全管理面から再開を延期していた事業等につき、利用者からの意見やスタッフの体制再構築を踏まえて順次スタートすることができた。

【主な再開事業】

・まいにちおはなしかい ・インタラクティブプロジェクション ・レファレンスカウンター

・新たな取り組みとして玉野商工高等学校連携特別講座『ミニ四駆作成教室』や、市内在住のお子様と保護者の方を対象とした『おやこのための図書館コンサート』を開催したほか、昨年度から引き続き【ボードゲーム体験会】を開催し、いずれも多くの方の参加で大変好評であった。

・公民館事業では、今年度の重点目標の一つである“公民館の活性化”事業の一環として未利用者層へのアピールを目的とした事業に注力した。『みんなでつくろうかんたん料理～ひとりぶんから始めよう～』は普段仕事をされていたり、家事などで忙しい社会人や若い世代の方をメインターゲットとしたもので、地区自治会の方々にも協力いただき大変有意義で楽しいイベントとなった。

・同じく“公民館の活性化”事業の一環として子どもやティーンズ向けの講座開催に注力し、『子ども硬筆講座』、『子ども向けハーバリウム講座』、『親子で考える良い眠り』等を実施し多くの方にご参加いただけた。

・ミュージアム事業においては、市所管部門の全面的協力をいただいて『玉野けいりんの歩み展』を開催したほか、関連映画の特別上映会も実施した。また、デジタルアーカイブ紹介展示『玉野市タイムスリップ写真展』や、初となる夜の館内散策イベント等を実施。第10回を迎えた「夢のいきもの大募集!!」を含め、シティープロモーションと地域・アートの活性化に資することができたと考える。

・出前講座や自治会イベント参加、子ども楽級への協力、フィールドワーク受入等、関係部署、団体、学校、商業施設他との連携協力も順調であり、今後も地域活性化への貢献を図っていく。

VII その他

・ボランティア団体“絵本だいすきたまの”との連絡・研修会を毎月開催。

・岡山連携中枢都市圏図書館相互サービスへの参加、運用継続。

【書式例 5-4】

令和 6 年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	令和 7 年 4 月 25 日 (1 回目)
施 設 名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所 在 地	玉野市宇野 1 丁目 38 番 1 号
指 定 管 理 者	名 称 株式会社図書館流通センター 代表者 代表取締役 谷一 文子 住 所 東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号
指 定 期 間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日 (5 年間)
担 当	株式会社図書館流通センター 電 話 0863-31-3712 E-mail tamanolib@ace.ocn.ne.jp

評 価 内 容 の 総 括	総 合 評 価
指定管理期間 2 期目 3 年目となる令和 6 年度においては、継続して『まちの賑わい創出拠点』『つどう・まなぶ・むすぶ』『誰もが訪れたくなる施設』を基本方針に掲げ、「①読書活動推進事業の実施と充実」と新たに「②生涯学習・芸術振興活動支援の充実」の 2 点を重点努力目標として、サービスの質と満足度の向上を図った。 「②生涯学習・芸術振興活動支援の充実」については、図書館事業・公民館事業・たまのミュージアム事業共に、生涯学習活動・芸術振興活動の積極的な支援を目標とした様々な事業開催と情報発信をおこない、賑わい創出拠点としての役割を果たすとともに、市および地域の活性化推進を図った。 図書館事業においては新たな取り組みとして玉野商工高等学校連携特別講座『ミニ四駆作成教室』や、市内在住のお子様と保護者の方を対象とした『おやこのための図書館コンサート』を開催したほか、昨年度から引き続き【ボードゲーム体験会】	A

を開催し、いずれも多くの方の参加で大変好評であった。 公民館事業では、今年度の重点目標の一つである“公民館の活性化”事業の一環として未利用者層へのアピールを目的とした事業に注力した。新規事業『みんなでつくろうかんたん料理～ひとりぶんから始めよう～』は普段仕事をされていたり、家事などで忙しい社会人や若い世代の方をメインターゲットとしたもので、地区自治会の方々にも協力いただき大変有意義であったと考える。同じく“公民館の活性化”事業の一環として子どもやティーンズ向けの講座開催に注力し、『子ども硬筆講座』、『子ども向けハーバリウム講座』、『親子で考える良い眠り』等を実施し多くの方にご参加いただけた。 ミュージアム事業においては、市所管部門の全面的協力をいただいて『玉野けいりんの歩み展』を開催したほか、関連映画の特別上映会も実施した。また、デジタルアーカイブ紹介展示『玉野市タイムスリップ写真展』や、初となる夜の館内散策イベント等を実施。第10回を迎えた「夢のいきもの大募集!!」を含め、シティープロモーションと地域・アートの活性化に資することができたと考える。 年間指標では入館者数がおよそ89%、利用者数は95%、貸出冊数は83%程度となった。コロナ禍以降、入館者数・利用者数は概ね回復傾向にあるが貸出冊数は減少が続いており、県下他館でも同様の傾向にある。引き続き分析をおこない次年度以降の運営に反映していく。 今後も図書館・公民館・ミュージアム含め、生涯学習活動・芸術振興活動の積極的な支援を目標とした様々な事業開催と情報発信をおこない、賑わい創出拠点としての役割を果たすとともに、市および地域の活性化を推進していく。	
---	--

■「総合評価」の評価基準

- S（優良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A（良好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業 務 の 実 施 状 況	評 価 結 果
【適切な施設管理の履行】 基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を適切に実施した。外部委託については委託契約に基づき、清掃業務・空調保守業務・自動ドア点検業務等を実施しているほか、図書館システムについても機器更新と保守対応を適切におこなっている。また、必要に応じて施設・備品の修繕対応を実施した。管理運営体制については適切な採用・増員を推進している。司書資格保有率は59%（図書館部門においては75%）、市民雇用率は59%である。 【法令等の遵守】 関連法令の厳正な遵守に努め、防火管理者の配置・衛生推進者の配置をはじめ、運営・会計・労務・個人情報保護に関する内部監査を実施している。 【安全性の確保】 商業施設全体につき管理業者と綿密な連携を維持し、合同の避難訓練への参加や法定点検を実施している他、業務従事者による日常点検を励行し、安全性の確保に努めている。消防署・警察署等とも連携し救急対応やトラブル・災害対応を適切に実施している。 【財産の適切な管理】 ICタグ導入による資料等の管理を実施している他、機械警備を外部事業者へ委託して通年実施し、適切な保護と管理をおこなっている。資料については、年1回実施の蔵書点検結果も概ね良好な結果であるが、引き続き適切な管理に努めていく。 【利用状況】 図書館年間指標は若干昨年度よりも低下したが、公民館施設稼働率については32.7%と昨年度とほぼ同等であった。年一回実施の「利用者アンケート」における総合満足度では、大変満足と満足を合わせ93.7%（昨年度：88.4%）と概ね良好な結果であった。 【コスト削減への方策】 引き続き予約棚やサイネージ、ICゲート等の比較的高額な案件については保守契約を含めて一部再リース対応をおこない、経費節減に配慮した。また、地元業者の活用を基本とした費用対効果の高い消耗品や用品の調達でコスト削減を実現した。指定管理者（株）図書館流通センターの全社的な取り組みとして、研修等のオンライン・リモート化を推進しており、交通費関係の大幅な経費削減をおこなっている。	A

② サービス向上への取り組み	評価結果
令和6年度においてはコロナ禍以降、利用者・スタッフの安全管理面から再開を延期していた事業等につき、利用者からの意見やスタッフの体制再構築を踏まえて「まいにちおはなしかい」「インタラクティブプロジェクション」「レファレンスカウンター」等のサービスを順次スタートすることができた。 ホームページ・インスタグラム・フェイスブック・X（旧ツイッター）等を活用した広報には引き続き注力しており、図書館・公民館・ミュージアムの周知・紹介を推進し、地域の活性化とシティープロモーションへの貢献を図っている。 今年度は、関連部署・団体等から多くのお声かけをいただき、出前講座や自治会イベント参加、子ども楽級への協力、フィールドワーク受入等を積極的に実施した。学校、商業施設他との連携協力も順調であり、今後も地域活性化への貢献を図っていく。また移動図書館車による出張サービスを始めとした館外サービス・アウトリーチ活動にも積極的に取り組んでおり、ビジネス書要約サービス「flier」や「読書おもいで帳」も引き続き好評である。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
指定管理者（株）図書館流通センターにおいては、経理規定を整備の上、図書館サポート事業を含めた年次決算公告をおこなっており、健全な経営状況にある。また、親会社である“丸善CHIホールディングス株式会社”による監査も実施され適正な運営をおこなっている。玉野市立図書館・中央公民館においては、現場での収支管理と、本社経営管理室でのクロスチェック体制により適正な経理を実施している。	A

■「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。